

# エコアクション21 環境経営レポート

詫磨環境株式会社  
詫磨商事有限会社  
詫磨運輸株式会社

活動期間：2020年10月1日～2021年9月30日

作成日：2022年4月1日



®環境省

エコアクション21

認証番号 0010742

## 目次

- 1 組織の概要（事業者名、所在地、事業の概要、など）
- 2 事業規模（法人設立年月日、資本金、売上高、組織図、産業廃棄物の処理実績等）
- 3 課題とチャンスの明確化
- 4 環境経営方針
- 5 環境経営目標、環境経営計画並びに次年度の環境経営目標及び環境経営計画
- 6 産業廃棄物処理業の許可の状況
- 7 廃棄物処理施設等の状況と工程図（中間処理施設）
- 8 緊急事態訓練の実施
- 9 米良公民館新築工事補助金申請の件
- 10 不法投棄パトロール
- 11 清掃活動状況
- 12 実施体制（環境経営計画に基づき実施した取組内容（組織図））
- 13 環境経営目標及び環境経営計画の実績・取組結果とその評価（実績には二酸化炭素排出量を含む）
- 14 環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟などの有無
- 15 代表者による全体の評価と見直し・指示

## 組織の概要

**事業者名** 詫磨グループ（詫磨環境(株)、詫磨運輸(株)、詫磨商事(株)）  
**本社所在地** 〒870-0022 大分県大分市大手町1-2-1  
**事業の概要** 産業廃棄物処理業（中間処理、収集運搬）建設業、運送業、砂利採取販売業）  
**事業規模等**  
**事業所所在地**

詫磨環境株式会社	本社 米良工場 別府営業所	大分市大手町1丁目2番1号 大分市米良8組 別府市大字鶴見1898-1
詫磨商事有限会社	本社 米良砂利採取場	大分市大手町1丁目2番1号 大分市米良8組
詫磨運輸株式会社	本社 米良車庫	大分市大手町1丁目2番1号 大分市米良8組

**代表者** 代表取締役 詫磨康雄、代表取締役 詫磨公雄

**環境管理責任者** 詫磨環境（株）総務部長 高野潤一  
**連絡先** 〒870-0022 大分市大手町1丁目2番1号  
**電話FAX電子メール** 097-536-2775  
**FAX** 097-534-1440  
**電子メール** [info@takuma-group.com](mailto:info@takuma-group.com)

**会計年度** 10月から9月

**法人設立年月日、資本金、売上高、組織図**  
**事業及び組織見取り図**

取組対象法人 代表者	創業	資本金	事業概要	社別 従業員数	EA21対象ガイドライン	
					産業廃棄物	建設業
詫磨環境（株） 詫磨康雄	2008/4/1	2000万円	産業廃棄物処理業	22名	○	○
			建設業	3名		
詫磨運輸（株） 詫磨康雄	2007/4/1	100万円	トラック運送事業 産業廃棄物収集運搬業	28名		
詫磨商事（有） 詫磨公雄	1971/4/1	2000万円	砂利採取販売	22名		
サイト別従業員数				73名	70名	3名
サイト別年商				1,623,157千円	1,516,640千円	106,517千円

## 事業の規模

### 売上高（千円）

	2020.10～2021.9	2019.10～2020.9	2018.10～2019.9	2017.10～2018.9
詫磨環境株式会社	1,516,640	1,347,657	1,242,274	594,770
建設業（詫磨環境）	106,517	69,332	114,060	98,065
詫磨商事有限会社	625,918	591,089	783,505	1,170,923
詫磨運輸株式会社	288,545	275,454	282,890	280,734
グループ計	2,537,620	2,283,532	2,422,729	2,144,492

### 詫磨環境（株）

#### 産業廃棄物処理量（単位：屯）

	2020.10～2021.9	2019.10～2020.9	2018.10～2019.9	2017.10～2018.9
汚泥	37,523	32,595	30,683	35,414
コンクリート	160,134	128,501	148,152	176,705
石膏ボード	3,877	3,489	3,686	4,606
がれき類	45,361	38,568	41,208	40,919
合計	246,895	203,153	223,729	257,644

### 詫磨運輸（株）

#### 産業廃棄物収集運搬量（単位：屯）

	2020.10～2021.9	2019.10～2020.9	2018.10～2019.9	2017.10～2018.9
汚泥	37,523	32,595	30,683	35,414
コンクリート	160,134	128,501	148,152	176,705
石膏ボード	3,877	3,489	3,686	4,606
がれき類	45,361	38,568	41,208	40,919
合計	246,895	203,153	223,729	257,644

### 詫磨商事（有）（詫磨環境販売数量）

#### 砂利採取販売出荷量（単位m3）

	2020.10～2021.9	2019.10～2020.9	2018.10～2019.9	2017.10～2018.9
生ｺ用	66,900	63,842	90,441	97,075
再生骨材	118,345	105,770	122,962	107,171
豆砂利	48,740	58,980	56,977	53,565
埋戻用砂	45,740	40,731	47,832	43,759
左官用砂	7,172	6,885	7,774	11,964
碎石	20,534	20,324	20,202	21,870
真砂土	22,258	16,256	20,242	16,311
土	38,135	31,354	83,698	45,683
その他	1,384	2,759	1,959	1,698
計	369,208	346,901	452,087	399,096

### 詫磨環境

#### 建設業（解体工事）施工実績

	2020.10～2021.9	2019.10～2020.9	2018.10～2019.9	2017.10～2018.9
件数	79件	76件	63件	54件
金額	106,517	69,335	114,060	98,065

課題とチャンスの洗い出し

項目	内容
チャンス	業績を伸ばすチャンス
	企業イメージ、知名度の向上のチャンス
	SDG s に沿った製品の実現のチャンス
	人手不足を解消するチャンス
	100年企業を目指すチャンス
事業内容	全事業
課題	設備の更新に費用がかかる課題
	価格競争に巻き込まれない様にする課題
	エネルギー大量消費（電気・軽油の大量使用）の課題
	I Tで電子化かつ効率化できるか課題
	従業員の労働環境。待遇改善の推進
	人手不足を解消しなければならない
	社内ルールの明文化の推進
	地域貢献活動を推進
	社員教育の推進
	環境に配慮した製品の開発の推進
事業を 取り巻く状況	大型で高価な設備が多いので、初期投資が高額になる
	プライスリーダー的な存在になることができるか。
	砂利製造設備や産業廃棄物処理設備が大型のモーターを使用するので、電気省エネができるか
	建設機械、大型ダンプ等運搬具が軽油を使うので化石燃料省エネができるか
	利益を福利厚生に還元できるようにしなければならない
	土木系の産業は、若い人材が集まりにくいので困る
	手順を明確にできるか
	以前は地元の小学校の工場見学などの依頼があったが最近はない
	コロナウイルス対策で行えていないので、勉強会をした方が良い
	山林の掘削を行う業種なので、植林等をする
同業者と関連法規の勉強会をした方がいい	
事業と環境とのかかわり	環境負荷が大きいと感じている

## 環境経営方針

弊社は産業廃棄物を貴重な資源だと考えています。

詫磨グループはリサイクルのプロフェッショナルとして、限りある資源を有効利用して参りました。循環型社会を実現し、次の世代に資源と豊かさを残していくことが私たちの使命だと考えています。

50年後、100年後も安心して暮らせる豊かな未来につながるように、私たちはこれからも、環境問題に真摯に取り組むことを誓約します。

### 各種リサイクル事業

近代的なリサイクルプラントをいち早く取り入れ、コンクリート、石膏ボード、汚泥等の産業廃棄物を受け入れ、資源としてリサイクルしています。また、SDGsに沿ったリサイクル製品の品質向上にも力をより一層取り組むことを誓約します。

### 建築資材販売事業

骨材（砂、砂利）は社会に必要不可欠な基礎建築資材です。しかし今後、環境問題、自然の保全等により、資源の確保は深刻な問題となっていくと考えられています。自然環境に配慮し、SDGsに沿った骨材資源の安定供給に取り組むことを誓約します。

### 解体工事及び土木工事業

建物の解体、土木工事業を手がけており、建物の解体から廃棄物の処理を行い、きれいな更地として整えるまでの全ての作業が自社で行います。他社や下請け業者を仲介せず、すべてを自社で完結できるのは強みでもあります。

弊社は廃棄物を回収し、資源として再生するプロフェッショナルとしての自覚を持ちます。

限りある資源を有効に再利用しています。弊社が扱う産業廃棄物は、改良土や再生ランなどに生まれ変わり、公園や駐車場、道路の下地など、あらゆる場所で活用されています。

また、環境経営の継続的改善を誓約し、関連法規などの遵守を誓約します。

制定日：2015年3月15日

改定日：2022年4月1日

代表取締役 詫磨康雄

代表取締役 詫磨公雄

環境経営目標

取組項目	基準値	目標		
	2018年10月～2019年9月	2020年10月～2021年9月	2021年10月～2022年9月	2022年10月～2023年9月
売上百万円に対して CO2排出量 (kg-CO2)	2,931	2,662	2,174	2,174
CO2排出量把握 (kg-CO2)	3,975,847	3,899,974	3,695,553	3,695,553
電力使用量把握 (kwh)	1,435,374	2,117,432	1,869,245	1,869,245
軽油使用量把握 (ℓ)	1,199,352	1,186,597	1,134,899	1,134,899
ガソリン使用量把握 (ℓ)	22,359	22,839	31,907	31,907
水使用量	地下水を毎分10000リットルのくみ上げており、工場内を循環使用しているため、使用量を把握が困難なので、活動目標を目標とする。			
化学物質使用量	該当なし			
<p>(産廃) 廃棄物排出量の削減。廃棄物の再資源化の推進、3R活動など。 事業系一般廃棄物を袋単位で実績把握を行い、改めて目標設定を行う。</p> <p>(産廃) 自ら受託した産業廃棄物の収集運搬処分における環境配慮サービスも改善を随時行っていく。収集運搬の効率化の推進、受託した産業廃棄物の再資源化の推進、最終処分なし。</p> <p>(建設) 自らが施工販売提供する製品の環境性能向上サービスの改善を行う。環境改善に資する製品サービスの開発販売施工技術、建築物、工作物等の環境性能改善、顧客満足度の向上、差別化によるシェア拡大を狙う。</p> <p>(建設) ゴミゼロミッション施工の推進、仮設材等の再利用、建設廃棄物の分別の向上</p>				

※購入電力の排出係数は、令和元年実績、令和3年1月7日付、環境省、経済産業省公表分を使用しています。(九州電力 0.371 k g -Co2/Kwh)

※原単位の計算は、詫磨環境の売上を分母として計算しています。

環境経営計画 (期間:2019.10.1 ~ 2023.9.30)

環境経営計画 (期間:2019.10.1 ~ 2024.9.30)			
取組目標	活動項目	責任者	
電化使用量の削減	重点目標：空調の更新を順次行う。(倉庫)	各部門責任者及び社員	
	重点目標：照明をLEDへの更新を順次行う。(倉庫)		
	空調温度の適正化 (夏季26℃、冬季22℃を奨励)		
	証明・PC電源不要時の電源オフ又は省電力モードにする。		
	クールビズの実施		
軽油・ガソリン使用量の削減	エコドライブの教育・実施等	各部門責任者及び社員	
	停車中のアイドリングストップ、急発信の抑制		
廃棄物の削減	分別ルールの徹底		各部門責任者及び社員
	廃棄物置場の整備		
	産廃業者との契約締結		
	ペットボトル等の分別		
	電子契約、電子マニフェストの推奨		
事業系一般廃棄物の排出実績把握を行う。(袋単位)			
水使用量の削減	漏水の点検、節水に努める。		
地域貢献活動	公民館建替補助金申請		
	工場内外の清掃活動		

許可等の状況

産業廃棄物処理業（中間処理）：詫磨環境（株）

大分市 許可番号08820143876

許可年月日2018年8月14日 有効年月日 2025年8月13日

事業範囲（処分の方法ごとに区分して取り扱う産業廃棄物の種類（当該産業廃棄物石綿含有産業廃棄物が含まれる場合は、その旨を含む。））

事業の区分

中間処理：（破碎、脱水、破碎・分別）

産業廃棄物の種類

中間処理（破碎）：がれき類、ガラスくず及び陶磁器くず、鋳さい

中間処理（脱水）：汚泥（有機汚泥及び無機汚泥）

中間処理（固化）：汚泥（有機汚泥及び無機汚泥） ガラスくず及び陶磁器くず

中間処理（破碎・分別）：ガラスくず及び陶磁器くず（廃石膏ボードに限る。）

産業廃棄物等収集運搬概要一覧表

区分	許可権者	大分県	大分市	福岡県	熊本県	佐賀県	宮崎県	鹿児島県	長崎県	大分県	
	グループ会社名	詫磨運輸	詫磨運輸	詫磨運輸	詫磨運輸	詫磨運輸	詫磨運輸	詫磨運輸	詫磨運輸	詫磨環境	
	許可年月日	2018/1/25	2021/6/9	2020/10/8	2020/6/29	2021/9/20	2020/11/30	2020/10/27	2021/3/30	2019/1/30	
	許可期限	2023/1/24	2026/5/26	2025/10/7	2025/6/28	2026/9/19	2025/11/29	2025/10/26	2027/3/29	2024/1/29	
	許可番号	04412140296	08810140296	04000140296	04305140296	04101140296	04500140296	04602140296	04200140296	04402143876	
産業廃棄物	収集運搬品目	燃え殻	●	●	●	●	●	●	●	●	
		汚泥（有機汚泥、無機汚泥）	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		廃油	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		廃酸	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		廃アルカリ	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		廃プラスチック類	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		紙くず	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		木くず	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		繊維くず	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		動物性残さ	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		ゴムくず	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		金属くず	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		ガラスくず等（廃石膏ボード含む）	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		鋳さい	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		がれき類	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		動物のふん尿	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		ばいじん	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		特管でない石綿含有産業廃棄物	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		特管でない水銀使用製品産業廃棄物	●	●	●	×	●	●	×	×	●
特管でない水銀含有ばいじん等	×	●	●	×	×	●	×	×	×		
積替保管	廃プラスチック類		●								
	がれき類	●									
特別産業廃棄物	許可年月日	2018/1/25		2020/12/2	2021/12/27		2020/11/30			2019/1/30	
	許可期限	2023/1/24		2025/12/1	2026/12/26		2025/11/29			2024/1/29	
	許可番号	04452140296		04050140296	04355140296		04550140296			04452143876	
	品目	廃石綿等	●		●	●		●		●	

積替え保管の内容

(1) 積替保管場所所在地	大分県別府市大字鶴見字ツツラ1898番1	大分県大分市大字片島字宇牛踏1321番2
(2) 積替保管を行う産業廃棄	がれき類	廃プラスチック類
(3) 積替保管面積	89.13m <sup>2</sup>	58.2m <sup>2</sup>
(4) 保管上限	66.75m <sup>3</sup>	29.0m <sup>3</sup>
(5) 保管の高さ	1.93m	1.47m
(6) 保管の条件	なし	なし

建設業

詫磨環境(株) 大分県 許可番号 一般第0130706 有効期限 2024年9月4日

砂利採取販売業：詫磨商事（有）

大分県 登録番号 第2454 登録日 1979年12月17日

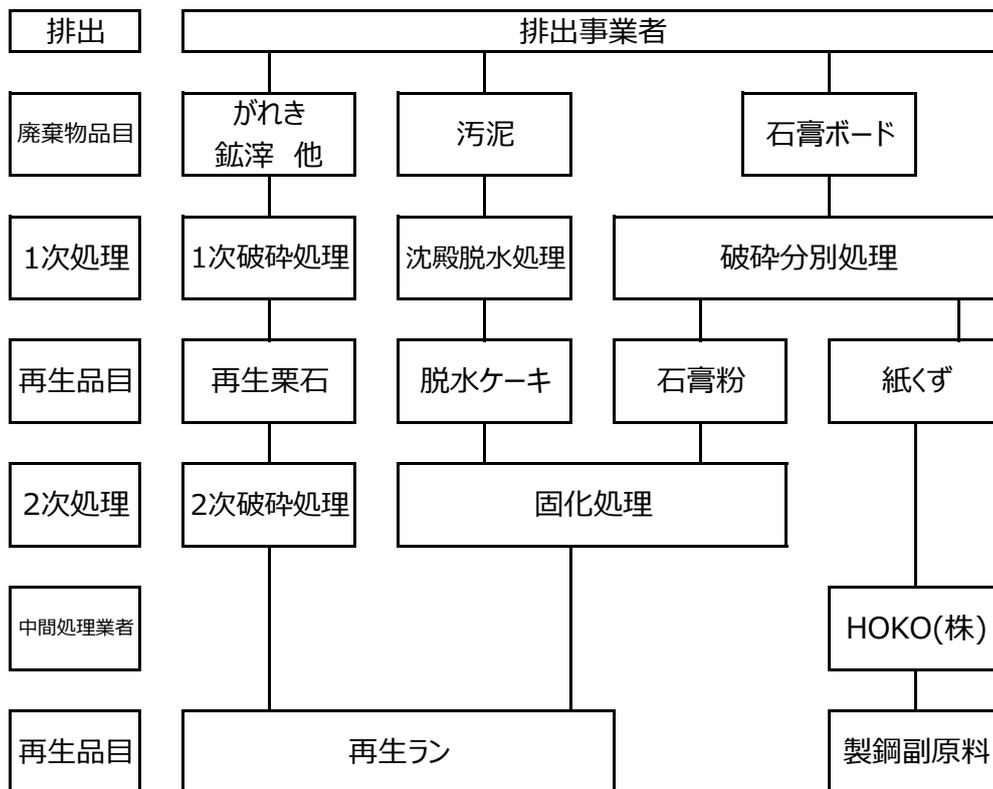
一般貨物運送業

詫磨運輸(株) 九州運輸局 九運貨物第606号 許可日 2004年9月29日

中間処理施設及び処理能力

- 1、破碎施設（コーンクラッシャー） 960t/日
- 2、破碎施設（ディスククラッシャー） 960t/日
- 3、破碎施設（ジョークラッシャー） 1,400t/日
- 4、破碎施設（インパクトクラッシャー） 2,960t/日
- 5、脱水施設480 t /日
- 6、固化施設240 t /日
- 7、破碎分別施設35 t /日

産業廃棄物処理工程



## 緊急事態訓練の実施

日付	項目	実施
2020年11月23日	事業継続力強化計画に基づく緊急事態の 想定と対応策 地震発生時の対応	配布物による 教育活動
2021年3月15日	事業継続力強化計画に基づく緊急事態の 想定と対応策 台風豪雨への対応	配布物による 教育活動
2021年5月14日	事業継続力強化計画に基づく緊急事態の 想定と対応策 コロナウイルス感染症の対応	配布物による 教育活動

## 米良公民館新築工事補助金申請の件

### 補助金名

大分県産業廃棄物処理施設周辺環境対策事業費補助  
大分市校区公民館、自治公民館等建設費補助金

補助申請 2020年6月 補助金確定2021年3月 引渡2021年4月

産業廃棄物処理工場が隣接する米良地区の公民館建替に伴い、米良地区より大分県と大分市に補助金の申請を行いたい旨の相談があり、米良地区と協定を結び着手し無事完成引渡を行った。

### 公民館の概要

所在地 大分市片島2938 敷地面積 719.22m<sup>2</sup> 構造 木造平屋

建設費	4994万円	地元負担金	994万円		
		大分県補助金	1500万円		
		大分市補助金	2500万円	計	4994万円



## 不法投棄パトロール

### 令和3年度 大分県産業廃棄物適正処理促進事業パトロール報告書

不法投棄パトロールの状況を次のとおり報告します。

報告日 2021年6月30日 水曜日  
支部名： 大 分 支部  
報告者： 垣迫 隼人  
巡回者名： 垣迫 隼人  
垣迫 佑介  
パトロール期日： 2021年5月31日 月曜日  
パトロール時間： 午前12時00分 ～ 午後4時00分まで  
天候： 晴れ  
パトロール地域： 大在地区  
不法投棄の確認： 有り  
・ 投棄場所 大分市大在角子原③④  
・ 投棄場所の状況 道路沿い（谷側）  
・ 投棄場所の緯度・経度 緯 度：33.2184689 経 度：131.7155586  
種 類：廃プラ 投棄量：土嚢3袋  
種 類：ガラス 投棄量：土嚢3袋  
種 類：  
種 類：



## 清掃活動

報告日：2021年9月2日

報告内容：清掃活動

日時：2021年8月28日(土曜日) 16：45～

参加人数：19名

活動場所：米良工場周辺

概要：米良工場周辺の清掃活動を行いました。

道路の側溝に溜まった土砂や雑草の撤去や回収を行いました。

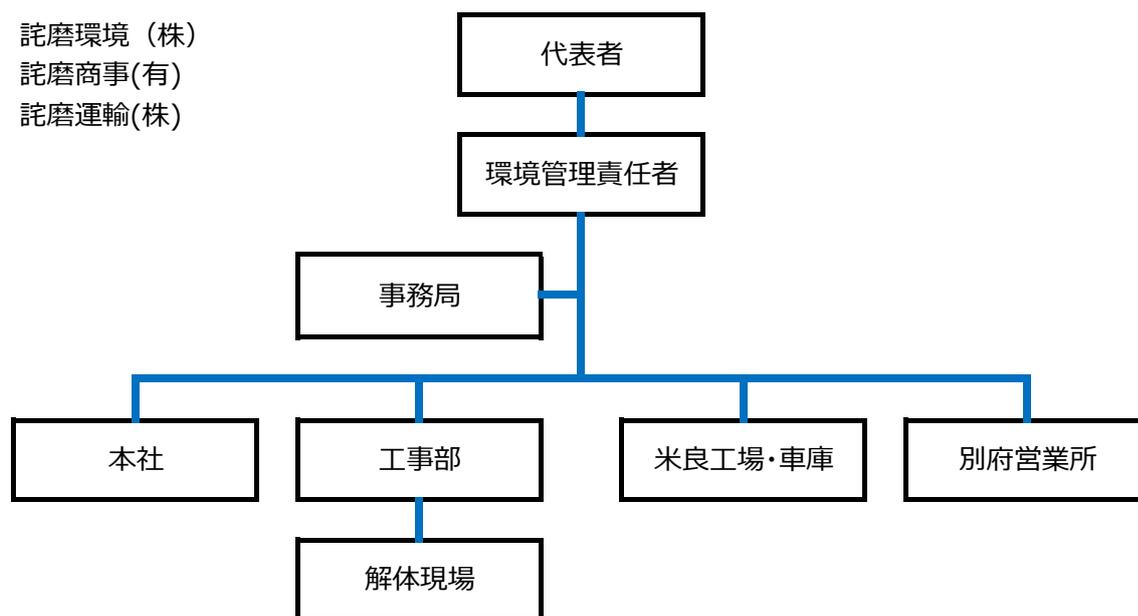
残暑厳しく夕方とはいえ猛暑の掃除でしたが、参加者が多く、スムーズに清掃完了しました。

以上



EA21 実施体制

詫磨環境(株)  
詫磨商事(有)  
詫磨運輸(株)



役割分担

	役割 権限 責任
代表者	・環境経営に関する統括責任者
	・環境経営に必要な経営資源（人員・設備・費用）を準備する
	・環境経営管理責任者の任命
	・環境経営方針を定める
	・環境経営目標及び環境経営活動計画、実施体制を承認する
	・代表者による全体の評価と見直しを実施する
	・環境経営活動レポートの承認
環境管理責任者	・環境経営システムの構築、運用、管理に関する責任者
	・環境経営システムの運用、管理状況を代表者に報告する
	・エコアクション21の推進委員会の責任者
	・環境関連法規等のとりまとめ表の承認
	・環境関連法規遵守状況チェック結果の承認
	・環境経営目標、環境経営活動計画、実施体制の確認
	・環境上の緊急事態の想定及び対応策の承認
	・問題点の是正及び予防処置の承認
	・環境経営活動レポートの確認
	・環境経営管理責任者の補佐、エコアクション21推進委員会の事務局
事務局	・環境関連文書、記録の管理
	・環境経営活動に関する実施のとりまとめ
	・外部環境コミュニケーションに関する窓口
	・環境経営活動レポートの作成
	・自部門における環境経営活動の実施
各部門	・自部門における環境経営活動の実施、目標達成状況を委員会に報告する
	・自部門に必要な手順書などの作成・管理
	・自部門の問題点の発見及び是正、予防処置を実施する
	・環境経営方針、環境経営目標などの理解と自らの役割を自覚する
全従業員	・環境経営方針、環境経営目標などの理解と自らの役割を自覚する
	・自主的、積極的に環境経営活動に参加する

環境経営実績

取組項目	2020年10月～2021年9月		
	目標	実績	確認評価
売上百万円に対してCO2排出量	2,662	2,300	86%
CO2排出量実績値 (単位:kg-CO2)	3,899,974	3,732,880	96%
電力使用量把握 (単位:kwh)	2,117,432	1,888,128	89%
軽油使用量把握 (単位:ℓ)	1,186,597	1,146,362	97%
ガソリン使用量把握 (単位:ℓ)	22,839	32,229	141%
水使用量	工場内循環使用を行い、河川等への排出を行わない。		○
化学物質使用量	該当なし		
(産廃) 廃棄物排出量の削減、廃棄物の再資源化の推進、3R活動など。事業系一般廃棄物を袋単位で実績把握を行い、改めて目標設定を行う。			○
(産廃) 自ら受託した産業廃棄物の収集運搬処分における環境配慮サービスも改善を随時行っていく。収集運搬の効率化の推進、受託した産業廃棄物の再資源化の推進、最終処分なし			○
(建設) 自らが施工販売提供する製品の環境性能向上サービスの改善を行う。環境改善に資する製品サービスの開発販売施工技術、建築物、工作物等の環境性能改善、顧客満足度の向上、差別化によるシェア拡大を狙う。			○
(建設) コミゼ口施工の推進、仮設材等の再利用、建設廃棄物の分別の向上			○

全体の評価  
 産業廃棄物の受入れ等の伸びにより、売上げ好調になりました。  
 施設面では破砕機の更新の効果が現れ、電気使用量に大幅なカットが出来ている。  
 それにより、二酸化炭素の排出量が抑制されている。  
 ガソリンの使用量は、使用状況を精査し、今後の対策を考える。

※購入電力の排出係数は、令和元年実績、令和3年1月7日付、環境省、経済産業省公表分を使用しています。(九州電力0.371kg-Co2/kwh)  
 ※原単位の計算は、詫磨環境の売上を分母として計算しています。

進捗状況

		10	11	12	1	2	3	前半期	4	5	6	7	8	9	合計	
売上100万円に対してのCO2排出量	計画	2020/10-2021/9	2,664	2,664	2,664	2,664	2,664	2,664	2,664	2,664	2,664	2,664	2,664	2,664	2,662	
	実績	2020/10-2021/9	1,923	2,657	2,452	2,172	2,233	2,185	2,249	2,217	2,812	2,355	2,161	2,270	2,430	2,300
	確認	半期毎	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
	評価	半期毎	売上げ好調と排出量減で目標達成、今後の目標をもう少し高く掲げて良いかも知れない。													
売上	計画	2020/10-2021/9	122	122	122	122	122	122	732	122	122	122	122	122	122	1,464
	実績	2020/10-2021/9	162	115	133	119	142	154	825	150	104	167	143	114	120	1,623
	評価	随時	○	×	○	×	○	○	○	○	×	○	○	×	×	○
	CO2排出量	計画	2020/10-2021/9	324,998	324,998	324,998	324,998	324,998	324,998	1,949,988	324,998	324,998	324,998	324,998	324,998	3,899,976
実績	2020/10-2021/9	311,567	305,597	326,099	258,417	317,132	336,500	1,855,312	332,608	292,411	393,204	309,025	258,739	291,581	3,732,880	
評価	随時	○	○	×	○	○	×	○	×	○	×	○	○	○	○	
電気使用量	計画	2020/10-2021/9	176,453	176,453	176,453	176,453	176,453	1,058,718	176,453	176,453	176,453	176,453	176,451	176,451	2,117,432	
	実績	2020/10-2021/9	157,358	150,297	152,219	160,293	157,852	165,656	943,675	145,465	148,013	164,483	173,204	146,318	166,970	1,888,128
	評価	随時	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	軽油使用量	計画	2020/10-2021/9	99,133	99,133	99,133	99,133	99,133	594,798	99,133	99,133	99,133	99,133	99,133	99,133	1,189,597
実績		2020/10-2021/9	95,203	94,623	101,962	74,943	98,566	103,889	569,186	105,716	89,847	126,309	91,987	76,373	86,945	1,146,362
評価		随時	○	○	×	○	○	×	○	×	○	×	○	○	○	○
ガソリン使用量		計画	2020/10-2021/9	1,903	1,903	1,903	1,903	1,903	11,418	1,903	1,903	1,903	1,903	1,903	1,903	22,836
	実績	2020/10-2021/9	3,260	2,461	2,829	2,412	1,840	3,021	15,823	2,540	2,454	2,717	3,208	3,195	2,292	32,229
	評価	随時	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	
	水使用量使用量把握困難	計画	2020/10-2021/9	地下水を毎分1000ℓ以下のくみ上げており、工場内を循環使用しているので、使用量を把握が困難なので、活動目標を目標とする。												
実績		2020/10-2021/9	工場内循環使用を行い、河川等への排出を行わない。													
評価		随時	○													
化学物質使用量該当なし	計画	2020/10-2021/9	/													
	実績	2020/10-2021/9	/													
	評価	該当なし	/													

毎年定期的な遵守評価の前に制定、改正の確認を行う。検討会を行った 2021/4/25 本社にて  
 普段から規制の動きには注意を払う。

評価者は環境管理責任者

法律等の名称	当社に適用される要求事項	手続き及び許可者 及び届出先	証拠	評価判定	
廃棄物処理法	業の許可（産廃処分業） 政令市 大分市許可 許可番号： 08820143876 大分市 許可の年月日 2018年8月14日 許可の有効期限 2025年8月13日	大分市	許可証	○	
	産廃処理施設の設置許可 業の許可（産廃収集運搬業） 許可番号： 04402143876 許可の年月日 2018年1月30日 許可の有効期限 2023年1月29日	大分県			
	排出事業者との契約は2者契約。	排出事業者、処理 業者	廃棄物処理委 託契約書	○	
	マニフェストの発行 収集運搬受託者 マニフェストの写しを送付する。運搬→ B1・C2控え 処分受託者 処分終了後、マニフェストの写しを送付す る。処分→C1控え		マニフェスト	○	
	運搬受託者 マニフェストの保存期間 運搬受託者 5年 処分受託者 5年 帳簿の備付 閉鎖後5年保存		保存箱	○	
	車の表示（車両の両側面に見やすいように表示）		ステッカー	車両	○
	法21条の3-1元請業者が排出事業となる	排出事業者、処理 業者	廃棄物処理委 託契約書	○	
	汚泥脱水施設	大分県	許可証	○	
	計量法	計量器2年1回検査（Iケム）	大分市	検査報告	○
	道路交通法	安全運転管理者選任	警察	受講証明書	○
ドライバーの管理指導をする		運行管理表		○	
車両の点検車検		車検証		○	
アルコールチェック		運転日誌		○	
労働安全衛生法	安全衛生推進者の選任	労働基準監督署	安全衛生推進 者の職務の掲示	○	
リサイクル法	解体工事での指定副産物の再資源化	排出事業者		○	
再資源利用省令	解体工事での指定副産物の再資源化				
建設リサイクル法	解体工事80m2以上 発注者への説明（分別解体、再 資源化方法等）				
廃PCB特措法	解体工事でのPCBの取扱い	専門業者へ委託	該当なし	○	
建設廃棄物処理指針	収集運搬及び処理業者の内容確認	排出事業者、処理 業者	許可証	○	
優良産廃処理業者制度運用 マニュアル	エコアクション21の認証取得業者を選択基準にする	排出事業者、処理 業者	公開情報の確認	○	
建設汚泥の再利用に関するガ イドライン	建設汚泥が発生する作業では有害物質を含まない限り 必ずリサイクルする。	排出事業者、処理 業者	マニフェスト	○	
大気汚染防止法	特定粉塵等排出作業	専門業者へ委託	該当なし	○	
ダイオキシン特措法					
廃棄物焼却施設解体作業マ ニュアル	焼却炉等の解体時のダイオキシンの排出				
廃棄物処理法	石綿の取扱い	事前調査を十分に 行い、作業レベル1 ～2は専門業者へ委 託し、レベル3は保護 具の使用飛散防止 措置を取り知識経 験者の配置及び従 事者教育を行う。	建物建築設計 書の確認、所有 者の聞き取り調 査、現地確認	○	
労働安全衛生法	石綿の処理				
石綿含有廃棄物等処理マニ ュアル	解体現場での石綿の除去				
建築物解体等に係る石綿飛散 防止マニュアル	解体現場での石綿の除去				
建築物等の解体等の作業及び の労働者が石綿等に曝露する 恐れがある建築物等における業 務での労働者の石綿曝露防止 に関する技術上の指針					
大気汚染防止法	アスベスト事前調査 調査結果を都道府県に報告する	都道府県			
騒音規制法	杭打機掘削機など特定建設作業を指定区域内で行う時	市町村	届出書	○	
振動規制法	杭打機掘削機など特定建設作業を指定区域内で行う時			○	
労働安全衛生法	特定自主検査	検査業者検査	検査済標章	○	
フロン排出抑制法	業務用冷凍庫空調機器及び建設機械の簡易点検・定 期点検義務	月1回	管理表	○	

・環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価結果の並びに違反、訴訟等の有無  
 廃棄物の処理及び清掃に関する法律、消防法、騒音規制法、振動規制法などの違反はありません。  
 また、訴訟等もありません。過去3年間、関係機関からの苦情や違反等はありませんでした。

## 代表者による全体の評価と見直し・指示

エコアクション21の2009年度版ガイドラインから2017年版へ移行し、原単位で管理を行っています。

業績は好調で、売上げを伸ばすことが出来ました。

施設面では大型破碎機の導入で、稼働時間を50%近く抑えて操業ができる様になり、電力消費を大幅に抑える事が出来ました。

処理単価等販売単価の見直しを行い、利益も確保できております。

とは言え、多くのエネルギーを消費して事業を行っているのは間違いありませんので、更なるチャレンジを行って参ります。

今後は、お客様へ弊社の製品及び産業廃棄物処理事業が環境配慮製品として認識をして頂けるように、エコアクション21を活用していこうと思います。

少子高齢化の影響もあり、従業員の確保が難しくなっており、リクルートにも力を入れなくてはなりません。

ホームページをの新設、フェイスブックの活用、特にSDGsへの関心が高まっており、エコアクション21の取り組みを紐付けを行い、PRを行って参ります。

コロナウイルスの影響で、社員教育等に力を入れることが出来なかったのが残念ですが、これを機会に新しい教育方法を模索してみようと思います。

緊急事態の想定は事業継続力強化計画に基づくと対応についての資料を配付しました。

- 1.環境経営方針：2022年4月1日見直しました。
- 2.環境経営目標及び環境経営計画：見直しなし
- 3.実施体制：見直しなし